

# 令和元年度 出資団体評価シート

## 1 基本情報

団体名	(公財) 札幌市公園緑化協会	所管課	建設局みどりの推進部みどりの推進課
基本財産	40,000千円	記入者	担当 瀬尾 電話 011-211-2533
設立年月日	昭和59年(1984年) 9月1日	本市出資額	15,000千円 (出資割合 37.5%)
設立・出資目的	(定款) 都市緑化、公園緑地及び自然環境等に関する事業を通して、みどり豊かで潤いのある持続可能な都市づくりを推進するとともに、健全な地域社会の形成と生活文化・福祉の向上に寄与すること。 (設立経緯) ①市民ニーズの多様化に伴い、柔軟な対応が求められ、これに加えて行財政の簡素化・効率化を図ることが求められていた。 ②特殊で高度な管理を要する公園施設が造成されており、専門的な知識・技術を研究・開発・蓄積していく必要があった。 ③緑豊かで潤いのある街づくりのためには、民有地の緑化を推進することが不可欠であり、そのためには市民との協力による事業展開が必要であった。一方、国においては、各都市における公益法人による基金の創設を提唱し、民有地緑化を推進していた。 ④豊平川さけ科学館の管理運営は第3セクター方式が適当と考えられていた。	沿革	昭和59年 財団法人札幌市公園緑化協会設立 札幌市都市緑化基金の造成、管理及び運営 札幌市豊平川さけ科学館の管理運営 昭和62年 百合が原公園の管理運営 平成2年 厚別公園の管理運営 平成5年 農試公園屋内広場の管理運営 平成7年 豊平公園、平岡樹芸センターの管理運営 平成11年 川下公園の管理運営 平成12年 大通公園、中島公園、円山公園の管理運営 平成13年 平岡公園の管理運営 平成15年 モエレ沼公園の管理運営 平成18年 指定管理者制度導入による指定管理開始 平成22年 国営滝野すずらん丘陵公園の総括管理 平成25年 公益財団法人に移行
代表者	理事長 (非常勤) 長澤 徹明 (市以外)		
主な出資者	① 札幌市 (37.5%) ② (公財) 札幌市公園緑化協会 (62.5%) ③ ④ ⑤ ⑥		
団体所在地	〒060-0031 札幌市中央区北1条東1丁目6番地16 ニューワンビル4階 電話 011-211-2579		

## 2 実施事業 (詳細については事業評価シート参照)

(1) [No.] [主要事業名] (該当ページ)	
[設立・出資目的と当該事業との具体的な関連性]	
① 都市緑化基金等事業 (6ページ)	② 指定管理等公園施設事業 (7ページ)
札幌市都市緑化基金の造成・管理を行うとともに、各種事業を通じて、民有地緑化の推進と緑化の普及啓発を推進する。また、市民参加・協働等により、みどり豊かで持続可能な都市づくりの推進、コミュニティの活性化を図る。	公園緑地・施設の管理・運営を通じて、都市緑化の推進や自然環境保全に関する普及啓発を行うことにより公共の福祉の増進に寄与する。また、市民参加・協働等により公園緑地・施設が有する役割や機能の充実・発展とコミュニティの活性化を図る。
③ 公園施設等附帯収益事業 (8ページ)	④ 国営公園等受託事業 (9ページ)
公園緑地・施設の管理運営にあたり、当該団体の自立性、自主性を高めるため、市民の利便に資する各種附帯事業の経営を行う。	公園・施設の管理・運営を通じて、都市緑化の推進や自然環境保全に関する普及啓発を行うことにより公共の福祉の増進に寄与する。また、市民参加・協働等により公園・施設が有する役割や機能の充実・発展とコミュニティの活性化を図る。
(2) 総支出に占める事業支出割合	100.0% (主要事業支出合計 1,925,110千円 ÷ 総支出 1,925,110千円)
(3) 主要事業の有効性 (出資・設立目的に対して事業効果は、十分出ているか)	
評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分出ている <input type="checkbox"/> 高める余地あり <input type="checkbox"/> 出していない
理由	良好な公園緑地の管理、緑化普及啓発等の各種緑化推進施策の実施、公園施設における開かれた管理運営及び市民参加・協働の推進等により、公共の福祉に大きく寄与している。
(4) 主要事業の質・量 (出資・設立目的の達成のために、必要十分な事業が実施されているか)	
評価	<input checked="" type="checkbox"/> 実施されている <input type="checkbox"/> 一部見直す必要がある <input type="checkbox"/> 実施されていない
理由	公園・施設における管理運営、民有地緑化及び緑化普及啓発等に対する市民の意識は多様化しており、これらに的確に対応するため、今後とも市民ニーズに適合した事業の実施が必要である。

## 3 団体職員・構成員等

平成31年4月1日現在(単位:人)

	本市OB	本市派遣	プロパー	その他	総数	プロパー職員の年齢構成				役員任期	
役員					8	10歳代	0	40歳代	17	理事	2年
常勤理事	0	1	0	0		20歳代	1	50歳代	14	監事	2年
常勤監事	0	0	0	0		30歳代	17	60歳代	2	代表権のある役員 の就任年月	
非常勤理事			5			平均年齢		44.6歳		理事長	H29.6
非常勤監事			2							職員総数の推移(人)	
職員					254					H29.4.1時点	233
常勤管理職	1	0	8	1						H30.4.1時点	238
常勤一般職	0	0	43	134							
非常勤職員			67								

#### 4 財政状況

※数字は団体決算ベース（金額単位：千円）

区分			H29年度決算	H30年度決算	(経常収益比)	(前年比)	
財務状況	正味財産増減計算書	経常増減	経常収益(a)	1,852,058	1,931,037	(100.0%)	(+78,979)
			経常費用(b)	1,856,716	1,925,110		(+68,394)
			うち管理費等(c)	13,971	13,261	(0.7%)	(▲710)
			うち人件費(d)	773,210	818,096	(42.4%)	(+44,886)
			当期経常増減額(e)	▲4,658	5,927		(+10,585)
			当期正味財産増減額(f)	▲4,784	12,944		(+17,728)
	貸借対照表	資産(g)	流動資産(h)	154,668	167,997		(+13,329)
			固定資産(i)	744,048	758,937		(+14,889)
			うち基本財産(j)	40,000	40,000		(0)
			負債(k)	298,500	313,774		(+15,274)
		流動負債(l)	流動負債(l)	168,129	182,192		(+14,063)
			固定負債(m)	130,371	131,582		(+1,211)
		正味財産(n)	600,216	613,160		(+12,944)	
		借入金残高(o)	0	0		(0)	

H30年度決算の概要	
区分	当期収入の増減、収支の状況、資産・負債の大幅な変動の要因等
a. b	2018年9月に発生した台風及び地震の倒木処理等災害補填分と、多くの公園施設で新たな指定管理期間が始まり、指定管理費が増額されたことにより、経常収益が増加した。一方、倒木処理に関する業務を第三者に委託したことにより、経常費用も増加している。
h. i	月寒公園（坂下エリア）総合維持管理業務などの受託収益や災害に伴う利用料金の補填分の未収金があった。札幌市の補助金により、都市緑化基金の積立額増となった。
l	未払金の増加と法人税等の増加による。

※詳細は、別添の貸借対照表、正味財産増減計算書を参照。

#### 5 本市の財政的関与

※数字は札幌市決算ベース（金額単位：千円）

区分	H29年度決算	H30年度決算	(前年比)
市補助金・交付金・負担金	1,224	10,343	(+9,119)
市委託料	1,174,570	1,283,007	(+108,437)
市業務委託料	18,536	34,630	(+16,094)
うち随意契約	18,536	34,630	(+16,094)
市指定管理費	1,156,034	1,248,377	(+92,343)
うち非公募	0	0	(0)
(参考) 再委託額	200,317	365,358	(+165,041)
うち市業務委託分	171	110	(▲61)
再委託率	(17.1%)	(28.5%)	(+11.4%)
市貸付金	0	0	(0)
市貸付金残高	0	0	(0)
損失補償等限度額	0	0	(0)
損失補償契約等に係る債務残高	0	0	(0)
(参考) 市施設利用料金収入	146,725	141,466	(▲5,259)
うち非公募	0	0	(0)

## 6 財務指標に基づく評価

(金額単位：千円)

項目		H29年度	H30年度	(前年比)	評価基準	備考
(1)健全性	剰余金(n-j)	560,216	573,160	(+12,944)	前年比較増	正味財産-基本財産
	自己資本比率(n÷g)	66.8%	66.1%	(▲0.6%)	≥50%	正味財産÷資産
	流動比率(h÷l)	92.0%	92.2%	(+0.2%)	≥150%	流動資産÷流動負債
	固定比率(i÷n)	124.0%	123.8%	(▲0.2%)	≤100%	固定資産÷正味財産
	借入金依存度(o÷g)	0.0%	0.0%	(0.0%)	前年比較減	借入金残高÷資産
(2)生産性	職員一人当り経常収益	7,949千円	8,114千円	(+165千円)	前年比較増	経常収益÷職員総数
	人件費率(経常収益比)(d÷a)	41.7%	42.4%	(+0.6%)	前年比較減	人件費÷経常収益
	職員一人当り管理費	60千円	56千円	(▲4千円)	前年比較減	管理費等÷職員総数
	管理費率(経常収益比)(c÷a)	0.8%	0.7%	(▲0.1%)	前年比較減	管理費等÷経常収益
(3)自立性	市依存度(収入)	1.1%	2.3%	(+1.3%)	前年比較減	市収入(注1)÷経常収益
	市財政的関与割合(収入)	71.4%	74.3%	(+2.9%)	前年比較減	市収入(注2)÷経常収益

### 健全性の評価

非常に高い       高い       概ね健全       やや低い       低い

**理由**  
 札幌市の補助金(緑化基金への寄付)により剰余金が大幅に増加し、自己資本比率も高く維持し借入金の予定はないなど、概ね健全である。職員総数が増加したが、経常収益が増収しており、生産性や利益獲得能力が向上したといえる。  
 また、市依存度及び市財政的関与割合ともに、台風及び地震の災害の対応により、市から倒木処理等災害補填分があったことから、前年度より上回っている。

(注1)市収入=市補助金・交付金+市業務委託料(随意契約分)+市指定管理費(非公募分)+市施設利用料金収入(非公募分)

(注2)市収入=市補助金・交付金+市業務委託料+市指定管理費+市施設利用料金収入

## 7 「札幌市出資団体の在り方に関する基本方針」に基づく具体的な行動計画の進捗評価

ここでは、具体的な行動計画(※1)で示した取組目標について、年度ごとの指標(※2)の達成状況とその評価を行う。

※1詳細については具体的な行動計画(別冊子)を参照

※2指標の実績値は各年度末時点のもの

### (1)出資・出捐

○取組目標		計画策定時	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
No.	指標名						
○出資見直しの検討							
①	市出捐金	目標	20,000千円 (出資比率50%)	20,000千円 (出資比率50%)	15,000千円 (出資比率37.5%)	12,000千円 (出資比率30%)	10,000千円 (出資比率25%)
		実績	20,000千円 (出資比率50%)	20,000千円 (出資比率50%)	20,000千円 (出資比率50%)	15,000千円 (出資比率37.5%)	
②	出捐の見直し検討	目標	検討調整	検討調整	検討調整	検討調整	検討調整
		実績	-	検討調整	検討調整	調整済み	
評価	当該団体は、札幌市の緑化施策の発展に寄与することを目的として、札幌市が出資・設立したものであり、その目的は現在も継続しているところである。今回、基本方針に基づき見直しを検討した結果、団体の経営状況等を考慮の上、平成30年度から3か年で段階的に出資を引き上げ、出資比率を25%に引き下げることにした。 返還額 H30年度5百万円、R1年度3百万円(予定)、R2年度2百万円(予定)						

### (2)人的関与

○取組目標		計画策定時	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
No.	指標名						
○市職員派遣の継続							
①	市職員派遣数	目標	1人	1人	1人	1人	1人
		実績	1人	1人	1人	1人	
②	市職員の評議員への就任数	目標	1人	1人	1人	1人	1人
		実績	1人	1人	1人	1人	
③	市職員の役員への就任数	目標	1人	1人	1人	1人	1人
		実績	1人	1人	1人	1人	
評価	市職員の派遣は、団体の業務の実施により、地域の振興、市民の生活の向上等に関する札幌市の諸施策の推進を図り、もって公共の福祉の増進を図ることを目的としている。したがって、今後も職員1名の派遣を継続し、綿密な情報の共有化を図っていく。また、主要出資者としての経営責任があることから、役員への就任により札幌市としての責任を引き続き果たしていく。						

### (3) 団体の活用

○取組目標		計画策定時	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
No.	指標名						
○団体の専門性を活かした新たな事業の展開							
①	教育・専門機関との共同研究等実施件数	目標	17件	17件	17件	18件	18件
		実績	15件	12件	11件	11件	
②	緑化等に係る技術講習、養成講座の実施件数	目標	635件	640件	645件	650件	650件
		実績	632件	651件	570件	453件	
③	外来生物の駆除活動（活動実施回数）	目標	36回	37回	37回	38回	38回
		実績	35回	68回	28回	20回	
④	登録ボランティアの登録人数	目標	801人	805人	809人	813人	817人
		実績	798人	790人	784人	798人	
評価	<p>大学や専門機関等の専門性を活かし、連携・協力体制を構築して、公園や市内水辺における生物多様性保全等に係る共同研究を推進し、その成果を公園管理や市民に還元している。</p> <p>緑化技術講習、養成講座について、団体の職員が講師となり実施したほか、外部の専門家や研究者などを講師に招き、専門性の高い内容の講座も実施している。</p> <p>30年度は多くの公園で新たな指定管理期間の初年度となり、既存の講座を見直してよりニーズの高い内容に集約し、効率化を図った結果、計画の件数としては29年度以前より減となっている。このほか、30年度は9月の台風及び地震により、中止となったものもあった。今後も引き続き利用者のニーズを捉えた実施が必要である。</p> <p>外来生物の駆除活動については、28年度までに集中して外来植物の駆除を実施した結果、29年度以降は駆除対象植物が大幅に減ったため、活動回数が減ったものである。外来動物を含めて、今後も引き続き生物多様性保全とその普及啓発を高める工夫を期待したい。</p> <p>各公園・施設における市民協働を推進するため、植物管理等のボランティア活動を手厚くサポートし、市民の生涯教育、社会参加、生きがいの創出などにつなげている。</p> <p>登録ボランティアは全般に高齢化が進んでおり、息の長い活動となるよう、今後は参加者に見合った活動内容への見直しや新規参加者を増やす取組などについて検討する必要がある。</p>						

### (4) 更なる経営の安定化

○取組目標		計画策定時	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
No.	指標名						
○新たな事業展開による団体の自立性の向上							
①	オンラインショップ収入額	目標	935千円	1,020千円	1,105千円	1,190千円	1,275千円
		実績	850千円	854千円	1,015千円	1,012千円	
②	事業活動への寄附・協賛件数	目標	4件	4件	5件	5件	6件
		実績	3件	5件	8件	5件	
評価	<p>オンラインショップ収入額は前年並と停滞しているため、販売種類の見直しや、広報活動の拡大等工夫を行い、収入増につなげることを期待する。</p> <p>また、事業活動への寄附・協賛件数は目標値をクリアしている。</p>						

### (5) 団体統制

○取組目標		計画策定時	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
No.	指標名						
○人材育成の見直し							
①	自己申告制度の導入	目標	調査・研究	機関決定	導入	導入済	導入済
		実績	-	導入	導入済	導入済	
②		目標					
		実績					
評価	<p>団体における人材育成の一環として、自己申告及び目標管理による人事評価を導入している。また、採用時から中堅・マネージャー級・管理職に至る系統的な研修を計画・導入しており、業務執行能力の向上など人材育成に取り組んでいる。</p>						

### (6) 札幌市の施策との連動

○取組目標		計画策定時	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
No.	指標名						
○地元企業の受注機会の拡大							
①	入札要件の見直し	目標	検討・実施	実施済	実施済	実施済	実施済
		実績	-	案検討	実施済	実施済	
②		目標					
		実績					
評価	<p>入札参加資格者は、原則として札幌市競争入札参加資格者名簿中の登録業者の中から、市内業者の選定を優先している。</p>						

○取組目標		計画策定時	28年度末	29年度末	30年度末	31年度末	32年度末
No.	指標名						
○障がいのある方の自立支援							
①	障害者就労支援施設からの物品調達や業務委託金額	目標		4,451千円	4,451千円	4,451千円	4,495千円
		実績	4,451千円	4,502千円	4,228千円	4,064千円	
②	障がいのある方の実雇用率	目標		2.15%	2.15%	2.42%	2.42%
		実績	2.15%	2.15%	1.86%	1.73%	
評価	<p>①については、園内清掃仕様の見直しにより業務委託金額が減少したが、食料・小物等の調達に関しては、需要増により倍増している。</p> <p>②については、平成30年6月1日時点で法定雇用率を達成していたが、年度途中の自主退職により、年度末時点で未達成となった。平成31年度は、新規雇用により、法定雇用率と行動計画上の目標を達成している。</p>						

## 8 情報公開等の状況

ホームページ公開情報	
ホームページアドレス	<a href="http://www.sapporo-park.or.jp">http://www.sapporo-park.or.jp</a>
Eメールアドレス	<a href="mailto:info-park@sapporo-park.or.jp">info-park@sapporo-park.or.jp</a>
【経営状況等】	
<input checked="" type="checkbox"/> 定款 <input checked="" type="checkbox"/> 役員名簿 <input checked="" type="checkbox"/> 団体機構図 <input checked="" type="checkbox"/> 事業計画書 <input checked="" type="checkbox"/> 予算書 <input checked="" type="checkbox"/> 事業報告書 <input checked="" type="checkbox"/> 決算書 <input type="checkbox"/> 中長期的な経営計画	
【事業情報等】	
<input checked="" type="checkbox"/> 実施事業（イベント）情報 <input checked="" type="checkbox"/> 管理施設情報 <input checked="" type="checkbox"/> その他（求人情報）	
ホームページ以外の情報媒体	
広報誌・冊子の発行：「さっぽろ公園だより」～当該団体が管理する公園・施設のイベント情報を掲載し、利用促進を図っている。年4回発行、無料頒布。	

# 事業評価 ( 1 ) 都市緑化基金等事業

1. 事業概要	事業所管課：建設局みどりの推進部みどりの推進課	担当：瀬尾	電話：011-211-2533
(1)事業内容	①都市緑化基金の造成（募金等による収入確保）及び事業収入の安定確保並びに適正な管理運用 ②さっぽろガーデンシティ活動支援事業 ・緑化思想の啓発事業（さっぽろ緑花園芸学校ほか） ・緑化活動ボランティア養成事業 ・市民活動支援事業 ・MINTO機構からの拠出金による支援事業 ③さっぽろ花と緑のネットワーク推進支援事業などの業務委託に関する事業		市補助金 10,343          市委託料（一般競争入札） 14,944
(2)事業目的	札幌市都市緑化基金等を活用した民有地緑化、緑化推進に関する普及啓発、ガーデニングボランティア等の人材育成及びコミュニティの活性化等を図る事業を実施する。		
(3)事業開始	昭和59年(1984年)9月1日		

## 2. 実施結果

項目	H29年度	H30年度	(前年比)	
(1) 事業収支（単位：千円）				
収入（経常収益比）	24,076 ( 1.3 % )	30,553 ( 1.6 % )	(+6,477)	
市補助金・交付金・負担金	1,224	10,343	(+9,119)	
市業務委託料	14,925	14,944	(+19)	
市指定管理費	0	0	(0)	
市施設利用料金収入	0	0	(0)	
自主事業収入（補助金除く）	0	0	(0)	
その他収入	7,927	5,266	(▲ 2,661)	
費用（支出）	23,380	21,191	(▲ 2,189)	
事業費	23,198	21,045	(▲ 2,153)	
管理費等	182	146	(▲ 36)	
収支差	696	9,362	(+8,666)	
収支比率	102.98%	144.18%	(+41.20%)	
(2)活動指標	H29年度実績	H30年度目標	H30年度実績	R1年度目標
① 都市緑化基金への積立額	1,624千円	1,000千円	11,039千円	1,000千円
② 植樹等による民有地緑化事業等	4回	4回	4回	4回
③ 都市緑化サポーターの養成事業	1事業	1事業	1事業	1事業
④ 緑化推進に関する普及・啓発事業	3事業	3事業	3事業	3事業
⑤ さっぽろガーデンシティ活動事業助成の推進	1事業	1事業	1事業	1事業
⑥				
(3)成果指標	H29年度実績	H30年度目標	H30年度実績	R1年度目標
① 都市緑化基金の目標額達成率（目標額5億円）	95.49%	95.69%	97.70%	97.90%
② 記念樹プレゼント（苗木配布数）	227本	200本	169本	200本
③ まちづくりガーデニング講座（24年度は緑花園芸学校）修了生	22人	20人	12人	20人
④ さっぽろ緑と花のフォトコンテスト応募作品数	495点	500点	528点	—
⑤ さっぽろガーデンシティ活動事業助成実績	0団体	1団体	0団体	1団体
⑥ キラリ！さっぽろ公園フォトギャラリー出展数	—	—	—	100点
⑦				
⑧				

## 3. 所管局による評価

(1) 事業の実施結果の有効性	事業目的に対して事業の効果は <input checked="" type="checkbox"/> 十分出ている <input type="checkbox"/> 高める余地あり <input type="checkbox"/> 出していない  開講から5年をむかえたまちづくりガーデニング講座はカリキュラム等を刷新したことにより、修了生（受講者のうち基準をクリアした者）の実績数は目標値を下回る結果となった。しかし、花や緑を通して地域や社会に貢献できるボランティア・都市緑化のサポーターを目指す市民にとっては他にはない事業であり、ガーデニングボランティアの人材養成が着実に進み、本市が都市緑化推進を図るにあたり、市民参加・協働の大きな柱となっている。 また、さっぽろ緑と花のフォトコンテストについては事業を一旦終了し、同様の事業を時代に即した内容に改める予定であることから、成果指数の目標を新たに定めた。
(2) 収支状況	当該事業の収支状況は <input checked="" type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり <input type="checkbox"/> 要改善  公益事業の役割を担うため、基金の利子（果実）に加え、収益事業の利益を助成の原資にするなどして、事業経費の確保に努めている。さらに、基金積立金としての寄附とは別に、基金事業に対する直接の寄附を受け、安定した収支を維持することができた。今後も収支相償を満たすとともに、健全な収支の維持に努め、常に予算執行状況を把握しながら事業を執行していく必要がある。

## 事業評価 ( 2 ) 指定管理等公園施設事業

1. 事業概要	事業所管課：建設局みどりの推進部みどりの推進課	担当：瀬尾	電話：011-211-2533
(1)事業内容	①以下の施設（大通公園など29公園及び札幌市豊平川さけ科学館）における指定管理者としての管理運営 1 大通公園、2 中島公園、3 豊平川緑地（上流地区）、4 円山公園、5 百合が原公園、6 モエレ沼公園、7 川下公園、8 北郷公園、9 豊平川緑地（下流地区）、10 厚別公園、11 豊平公園、12 平岡公園、13 清田南公園、14 平岡樹芸センター、15 農試公園、16 発寒西陵公園、17 手稲稻積公園、18 北発寒公園、19 前田公園、20 前田森林公園、21 星置公園、22 明日風公園、23 山口緑地、24 西岡公園、25 西岡中央公園、26 吉田川公園、27 創成川公園、28 旭山記念公園、29 札幌市豊平川さけ科学館、30 月寒公園 ②イベント事業の実施（モエレ沼公園ホワイトクリスマス、百合が原公園コンサートなど）		市指定管理費(公募) 1,248,377  市委託料(随意契約) 19,686
(2)事業目的	都市公園等の管理運営を通して公園緑地の保全と多様な利用、都市緑化の推進及びその普及啓発を図り、ソフト・ハード両面から利用者の総合的な満足度を向上させる。		
(3)事業開始	①平成18年(2006年)4月1日 ②昭和59年(1984年)年9月1日		

## 2. 実施結果

項目		H29年度	H30年度	(前年比)	
(1)事業収支(単位千円)	収入(経常収益比)	1,344,572 ( 72.6 % )	1,457,057 ( 75.5 % )	( +112,485 )	
	市補助金・交付金・負担金	0	0	( 0 )	
	市業務委託料	3,611	19,686	( +16,075 )	
	市指定管理費	1,156,034	1,248,377	( +92,343 )	
	市施設利用料金収入	146,725	141,466	( ▲ 5,259 )	
	自主事業収入(補助金除く)	26,466	40,504	( +14,038 )	
	その他収入	11,736	7,024	( ▲ 4,712 )	
	費用(支出)	1,370,691	1,488,835	( +118,144 )	
	事業費	1,360,787	1,478,731	( +117,944 )	
	管理費等	9,904	10,104	( +200 )	
収支差	▲ 26,119	▲ 31,778	( ▲ 5,659 )		
収支比率	98.09%	97.87%	( ▲ 0.23% )		
(2)活動指標		H29年度実績	H30年度目標	H30年度実績	R1年度目標
①	利用促進事業企画件数	431件	450件	387件	400件
②	緑化植物園展示会開催件数	43回	50回	51回	50回
③	利用者アンケート(公園の総合満足度)件数	6,013件	6,000件	5,228件	6,000件
④					
⑤					
⑥					
(3)成果指標		H29年度実績	H30年度目標	H30年度実績	R1年度目標
①	利用料金収入	146,725	149,344	141,466	147,646
②	緑の相談件数(豊平公園)	25,114	28,000	19,405	25,000
③	緑化植物園展示会開催期間中の入館者数	135,065	130,000	142,550	145,000
④	利用者アンケート(公園の総合満足度)	86.0%	89%以上	91.5%	90%以上
⑤					
⑥					
⑦					

## 3. 所管局による評価

(1)事業の実施結果の有効性	事業目的に対して事業の効果は <input checked="" type="checkbox"/> 十分出ている <input type="checkbox"/> 高める余地あり <input type="checkbox"/> 出していない 利用促進の企画件数は、新たな指定管理期間の計画において見直しにより効率化を図ったことと、9月の台風及び地震による未実施分をカウントから除外したため、件数は減少した。 利用料金収入は、農試公園屋内広場等の改修のほか、災害の影響で有料施設の閉鎖があったため、目標値に届かなかった。 緑の相談業務は、年度途中で一時相談員の欠員が生じたため、対応する相談員を2名から1名にして、相談日は減らさずに対応した結果、その間の件数は減少した。また、1件あたりの相談時間も長くなる傾向にあるため、よくある質問内容への対応の整理などを進め、より多くの方に利用いただけるよう、検討する必要がある。 展示会については、百合が原緑のセンター温室の改修により各緑化植物園のリニューアルが終わり、広報にも力を入れた結果、入館者増につながった。 総合満足度は、災害の影響などでアンケート件数は減ったが、結果は非常に高い値となった。今後も利用者の満足度を維持・向上させるべく、利用者の視点に立った取組を継続して行う必要がある。
	当該事業の収支状況は <input type="checkbox"/> 良好 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの余地あり <input type="checkbox"/> 要改善 収入・支出ともに前年度の額を上回ったが、支出の増分が大きく、収支比率は前年度よりわずかに低下した。今後も引き続き経費節減に努めるほか、利用料金をはじめ収入の一層の向上を図るなど、基本的な収支の改善に取り組む、法人全体の収支改善につなげる必要がある。

# 事業評価 ( 3 ) 公園施設等附帯収益事業

1. 事業概要	事業所管課：建設局みどりの推進部みどりの推進課	担当：瀬尾	電話：011-211-2533
(1)事業内容	①売店の営業（営業場所は百合が原公園など16公園施設及びウェブサイト）鉢花、花苗、園芸用品等の販売。 ②自動販売機の設置（川下公園など24公園施設） ③臨時売店、移動販売車の営業（厚別公園など17公園施設での臨時売店、移動販売車など）		
(2)事業目的	公益事業を支えるために必要な収益事業の拡充・強化に努め、公園緑地・施設利用者の利便性とサービスの向上を図るため、公園施設等における便益事業を行う。		
(3)事業開始	昭和59年(1984年)9月1日		

## 2. 実施結果

項目		H29年度	H30年度	(前年比)	
(1)事業収支 (単位：千円)	収入(経常収益比)	104,490 (5.6%)	71,108 (3.7%)	(▲33,382)	
	市補助金・交付金・負担金	0	0	(0)	
	市業務委託料	0	0	(0)	
	市指定管理費	0	0	(0)	
	市施設利用料金収入	0	0	(0)	
	自主事業収入(補助金除く)	103,693	69,840	(▲33,853)	
	その他収入	797	1,268	(+471)	
	費用(支出)	75,711	29,430	(▲46,281)	
	事業費	75,139	29,231	(▲45,908)	
	管理費等	572	199	(▲373)	
収支差	28,779	41,678	(+12,899)		
収支比率	138.01%	241.62%	(+103.61%)		
(2)活動指標		H29年度実績	H30年度目標	H30年度実績	R1年度目標
①	各種教室の開催数(百合が原・豊平・川下公園)	139回	150回	164回	160回
②	臨時売店設置数	412店	400店	689店	700店
③	イベント満足度アンケート件数	2,506件	2,500件	2,657件	2,500件
④					
⑤					
⑥					
(3)成果指標		H29年度実績	H30年度目標	H30年度実績	R1年度目標
①	売店収入	68,100	22,273	24,368	25,000
②	自動販売機・手数料収入	34,013	39,400	42,730	43,000
③	イベント事業等の参加者アンケート(満足度)	92.94%	92%以上	94.17%	92%以上
④					
⑤					
⑥					
⑦					
⑧					

## 3. 所管局による評価

(1)事業の実施結果の有効性	事業目的に対して事業の効果は <input checked="" type="checkbox"/> 十分出ている <input type="checkbox"/> 高める余地あり <input type="checkbox"/> 出していない 豊平公園・百合が原公園の売店については、30年度から従来の仕入販売を委託販売へ変更したため、売店に係る収入及び仕入れ等の支出が前年度から大きく減少しているが、売店収入については目標値を超える売上となった。 このほか、自動販売機設置のプロポーザル選定を全面的に導入した結果、大幅な収入増となった。 臨時売店については、グリーンシーズンの週末を中心に、円山公園や中島公園を中心に売店を大幅に増やしたほか、厚別公園ではJリーグ開催日の売店増などを積極的に行い、来園者への利便提供と収入向上につながっている。 イベント参加者への満足度アンケートの数値は、引き続き高い水準を維持しており、利用者の利便性とサービス向上という事業目的に資する取組となっている。
(2)収支状況	当該事業の収支状況は <input checked="" type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり <input type="checkbox"/> 要改善 一部直営売店の委託化により、収入・支出額はともに前年度から大きく下がったが、事業全体での収支差及び収支比率は大きく改善されている。 今後も新たな取組の検討、試行等を積極的に進めつつ、利用者の利便向上と収益の向上を両立させるべく、引き続き個別事業の改善に努める必要がある。

# 事業評価 ( 4 ) 国営公園等受託事業

1. 事業概要	事業所管課：建設局みどりの推進部みどりの推進課	担当：瀬尾	電話：011-211-2533
(1)事業内容	①国営滝野すずらん丘陵公園運営維持管理業務 (一般財団法人公園財団と共同体で管理)  <札幌市公園緑化協会担当> ・企画立案及びマネージメント業務 ・植物管理、施設管理、利雪 ・入園料の徴収等 ・利用者指導及び利用者サービス ・公園内巡視作業、安全管理、救急救護、防災計画、災害対策、緊急時対策、臨機の措置 ・環境への配慮 <一般財団法人公園財団担当> ・公園利用促進への取組 (広報・行催事等) ・市民参加による公園運営 ・収益施設運営 ・自主事業		
(2)事業目的	滝野すずらん丘陵公園運営維持管理業務の代表団体として、一般財団法人公園財団と連携しながら、全体のマネジメント及び各事業の企画立案・実施、植物や園内施設等の適正な管理を実施する。		
(3)事業開始	平成22年(2010年)4月1日		

## 2. 実施結果

(1)事業収支 (単位 千円)	項目	H29年度	H30年度	(前年比)	
	収入 (経常収益比)		380,145 ( 20.5 % )	382,662 ( 19.8 % )	( +2,517 )
	市補助金・交付金・負担金	0	0	(0)	
	市業務委託料	0	0	(0)	
	市指定管理費	0	0	(0)	
	市施設利用料金収入	0	0	(0)	
	自主事業収入(補助金除く)	0	0	(0)	
	その他収入	380,145	382,662	( +2,517 )	
費用(支出)		386,934	385,654	(▲ 1,280)	
	事業費	384,028	383,002	(▲ 1,026)	
	管理費等	2,906	2,652	(▲ 254)	
収支差		▲ 6,789	▲ 2,992	( +3,797 )	
収支比率		98.25%	99.22%	( +0.98% )	
(2)活動指標		H29年度実績	H30年度目標	H30年度実績	R1年度目標
①	マスコミ報道件数	410	390	381	390
②	滝野の森における利用プログラムの開催回数(通年)	290	295	299	325
③					
④					
(3)成果指標		H29年度実績	H30年度目標	H30年度実績	R1年度目標
①	利用者の確保(入園者数)	533,793	555,000	538,227	435,000
②	公園運営に関する利用者の「非常に満足」の回答比率(4~11月)	65.10%	63.00%	62.50%	63.50%
③	公園運営に関する利用者の「非常に満足」及び「まあまあ満足」の回答比率(12~3月)※参照	66.60%	64.00%	64.90%	90.00%
④	※ R1年度12月から利用者満足度調査項目に「まあまあ満足」を追加する予定であることを踏まえ、目標値(回答比率)を設定した。なお、H30年度までの実績等は、「非常に満足」のみの回答比率である。				
⑤					
⑥					

## 3. 所管局による評価

(1)事業の実施結果の有効性	事業目的に対して事業の効果は <input checked="" type="checkbox"/> 十分出ている <input type="checkbox"/> 高める余地あり <input type="checkbox"/> 出していない  夏季シーズンは台風21号や胆振東部地震被災時の臨時閉園などにより利用者が伸び悩んだものの、公園初の大型コンサート誘致開催やイルミネーションイベントの実施、地域連携による吹奏楽コンサートイベントの開催など、利用促進を図るべく積極的に取り組んだ。 冬季シーズンはかつてない記録的な少雪のため、園内駐車場の雪を各施設に投入するなどの対策を講じたにもかかわらず、スキーゲレンデや歩くスキーコースなどが運営出来ない状況になり、スノーマラソン大会開催など挽回のための様々な取組みを行ったが、冬季シーズン、ひいては年間利用者数としても目標の入園者数達成に至らなかった。 国営公園を管理することで、外国人観光客への対応、災害時及び緊急時対応、地域連携による協働事業の推進などに関するノウハウを学び、他の公園施設の管理運営方法の改善に活かしている。
(2)収支状況	当該事業の収支状況は <input type="checkbox"/> 良好 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの余地あり <input type="checkbox"/> 要改善  台風や地震による影響で利用者が減少し目標に不達となり、また、冬季の少雪対策として雪運搬等を行ったこと等により費用が増加したが、今後は引き続き経費削減に取り組み、安定した経営基盤の構築に努める。

貸借対照表

公益財団法人札幌市公園緑化協会

平成 31 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金預金	108,233,491	104,334,949	3,898,542
現金	2,278,380	2,645,919	-367,539
小口現金	180,797	231,999	-51,202
普通預金	105,774,314	101,457,031	4,317,283
未収金	41,491,681	32,110,893	9,380,788
売掛金	128,336	148,892	-20,556
前払金	7,775,795	8,912,086	-1,136,291
預け金	8,000	8,000	0
貯蔵品	3,011,900	2,237,191	774,709
商品	7,347,792	6,915,537	432,255
流動資産合計	167,996,995	154,667,548	13,329,447
<b>2. 固定資産</b>			
<b>(1) 基本財産</b>			
投資有価証券	39,898,438	39,768,588	129,850
定期預金	101,562	231,412	-129,850
基本財産合計	40,000,000	40,000,000	0
<b>(2) 特定資産</b>			
退職給付引当資産	112,964,158	107,246,059	5,718,099
運営安定化積立資産	70,000,000	70,000,000	0
都市緑化基金引当資産	488,522,285	477,483,579	11,038,706
MINTO特定資産	3,848,510	3,848,510	0
特定資産合計	675,334,953	658,578,148	16,756,805
<b>(3) その他固定資産</b>			
建物	3,726,162	3,905,230	-179,068
建物附属設備	734,083	500,732	233,351
構築物	272,501	302,825	-30,324
車両運搬具	75,414	151,273	-75,859
什器備品	2,936,273	1,748,563	1,187,710
機械装置	2	2	0
電話加入権	1,577,291	1,577,291	0
敷金	1,760,000	1,760,000	0
リース資産（有形）	32,519,730	35,524,087	-3,004,357
その他の固定資産合計	43,601,456	45,470,003	-1,868,547
固定資産合計	758,936,409	744,048,151	14,888,258
<b>資産合計</b>	<b>926,933,404</b>	<b>898,715,699</b>	<b>28,217,705</b>
<b>II 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
未払金	115,190,002	102,304,827	12,885,175
前受金	2,850,300	1,457,200	1,393,100
買掛金	552,178	3,483,783	-2,931,605
預り金	6,773,682	6,398,247	375,435
リース債務	13,805,550	14,603,801	-798,251
未払消費税等	14,667,200	15,818,400	-1,151,200
未払法人税等	4,015,100	1,747,600	2,267,500
賞与引当金	24,337,688	22,315,398	2,022,290
流動負債合計	182,191,700	168,129,256	14,062,444
<b>2. 固定負債</b>			
長期リース債務	18,617,777	23,124,489	-4,506,712
退職給付引当金	112,964,158	107,246,059	5,718,099
固定負債合計	131,581,935	130,370,548	1,211,387
<b>負債合計</b>	<b>313,773,635</b>	<b>298,499,804</b>	<b>15,273,831</b>
<b>III 正味財産の部</b>			
<b>1. 指定正味財産</b>			
寄付金	40,000,000	40,000,000	0
基金積立補助金	456,287,020	445,943,528	10,343,492
基金積立寄付金	32,235,265	31,540,051	695,214
MINTO助成金	3,848,510	3,848,510	0
指定正味財産合計	532,370,795	521,332,089	11,038,706
（うち基本財産への充当額）	（ 40,000,000）	（ 40,000,000）	（ 0）
（うち都市緑化基金への充当）	（ 488,522,285）	（ 477,483,579）	（ 11,038,706）
（うち特定資産への充当額）	（ 3,848,510）	（ 3,848,510）	（ 0）
<b>2. 一般正味財産</b>			
一般正味財産	80,788,974	78,883,806	1,905,168
（うち特定資産への充当額）	（ 70,000,000）	（ 70,000,000）	（ 0）
<b>正味財産合計</b>	<b>613,159,769</b>	<b>600,215,895</b>	<b>12,943,874</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>926,933,404</b>	<b>898,715,699</b>	<b>28,217,705</b>

正味財産増減計算書

公益財団法人札幌市公園緑化協会

平成 30 年 4 月 1 日 から 平成 31 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	448,166	418,316	29,850
基本財産受取利息	448,166	418,316	29,850
特定資産運用益	5,118,594	7,059,406	-1,940,812
特定資産受取利息	56,255	54,388	1,867
都市緑化基金受取利息	4,762,339	6,705,018	-1,942,679
特定資産受取配当金	300,000	300,000	0
事業収益	1,921,225,844	1,840,033,824	81,192,020
指定管理費収益	1,248,377,085	1,156,033,600	92,343,485
利用料金収益	141,465,539	146,725,221	-5,259,682
受託事業収益	420,847,069	406,804,349	14,042,720
イベント事業収益	5,630,180	6,344,980	-714,800
受講料収益	13,122,270	8,271,500	4,850,770
売店収益	24,367,551	68,099,963	-43,732,412
施設収益	24,685,799	13,741,508	10,944,291
手数料収益	42,730,351	34,012,703	8,717,648
受取補助金等	1,209,092	919,000	290,092
受取民間助成金	1,209,092	919,000	290,092
受取寄付金	1,207,354	2,054,831	-847,477
緑の募金	302,069	289,532	12,537
受取寄付金	905,285	1,765,299	-860,014
雑収益	1,827,942	1,573,095	254,847
受取利息	510	2,611	-2,101
広告収益	443,154	532,816	-89,662
雑収益	1,384,278	1,037,668	346,610
経常収益計	1,931,036,992	1,852,058,472	78,978,520
(2) 経常費用			
事業費	1,911,848,026	1,842,745,433	69,102,593
役員報酬	2,643,840	3,079,584	-435,744
給料	223,293,213	201,796,006	21,497,207
賃金	339,113,161	331,503,312	7,609,849
諸手当	106,851,567	99,829,130	7,022,437
超過勤務手当	29,990,470	33,247,982	-3,257,512
賞与引当金繰入	23,939,909	21,815,420	2,124,489
退職給付費用	22,969,336	17,263,176	5,706,160
法定福利費	62,986,134	58,945,209	4,040,925
福利厚生費	1,965,405	1,775,027	190,378
商品仕入費	11,750,734	54,180,479	-42,429,745
旅費交通費	2,503,979	1,894,226	609,753
通信運搬費	8,342,294	8,460,209	-117,915
減価償却費	11,032,195	11,550,192	-517,997
什器備品費	16,831,205	11,508,494	5,322,711
消耗品費	68,213,960	64,311,903	3,902,057
備品購入費	4,093,782	15,049,236	-10,955,454
修繕費	62,744,558	46,998,447	15,746,111
原材料費	21,417,664	24,360,627	-2,942,963
印刷製本費	2,869,774	5,303,746	-2,433,972
被服費	4,037,517	2,968,948	1,068,569
燃料費	31,043,035	28,340,311	2,702,724
光熱水費	189,311,227	207,267,877	-17,956,650
賃借料	33,393,197	33,488,510	-95,313
保険料	9,103,863	9,088,997	14,866
諸謝金	6,029,982	6,463,615	-433,633
報酬費	6,503,121	4,691,350	1,811,771
租税公課	66,066,540	62,002,584	4,063,956
支払負担金	18,151,861	15,086,639	3,065,222
支払寄付金	5,000,000	4,443,833	556,167
委託費	501,465,923	439,059,364	62,406,559
広告宣伝費	4,448,076	4,657,133	-209,057
支払手数料	3,531,164	5,403,954	-1,872,790
ソフトウェア使用料	3,703,254	0	3,703,254
交際費	15,640	3,400	12,240
報償費	849,802	853,920	-4,118
支払利息	770,179	997,575	-227,396
講習・研修費	1,657,861	0	1,657,861
雑費	3,212,604	5,055,018	-1,842,414
管理費	13,261,495	13,970,763	-709,268
役員報酬	1,491,160	1,781,716	-290,556
給料	2,824,787	2,210,712	614,075
賃金	78,069	165,454	-87,385
諸手当	1,666,649	2,188,220	-521,571
超過勤務手当	271,430	375,006	-103,576
賞与引当金繰入	397,779	499,978	-102,199
退職給付費用	485,302	281,556	203,746
法定福利費	1,181,706	1,274,379	-92,673
福利厚生費	81,197	38,944	42,253
旅費交通費	66,758	61,779	4,979
通信運搬費	49,196	55,337	-6,141
減価償却費	2,546,609	2,721,101	-174,492
什器備品費	66,185	64,843	1,342
消耗品費	94,541	127,909	-33,368
備品購入費	0	206,390	-206,390
修繕費	34,799	109,072	-74,273
印刷製本費	29,885	9,215	20,670
被服費	1,859	391	1,468
燃料費	5,446	6,909	-1,463
光熱水費	91,434	113,110	-21,676
賃借料	659,701	690,654	-30,953
保険料	5,029	6,396	-1,367
諸謝金	216,000	219,600	-3,600
租税公課	6,230	3,066	3,164
支払負担金	123,549	55,136	68,413
委託費	285,198	323,985	-38,787
広告宣伝費	111,809	97,200	14,609
支払手数料	265,691	232,686	33,005
ソフトウェア使用料	51,343	0	51,343
交際費	7,360	1,600	5,760
支払利息	14,199	18,093	-3,894
講習・研修費	32,309	0	32,309
雑費	18,286	30,326	-12,040
経常費用計	1,925,109,521	1,856,716,196	68,393,325
評価損益調整前経常増減額	5,927,471	-4,657,724	10,585,195
当期経常増減額	5,927,471	-4,657,724	10,585,195
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
(2) 経常外費用			
その他経常外費用	7,203	3,476	3,727
固定資産除却損	7,203	3,476	3,727
経常外費用計	7,203	3,476	3,727
当期経常外増減額	-7,203	-3,476	-3,727
当期一般正味財産増減額	5,920,268	-4,661,200	10,581,468
法人税、住民税及び事業税	4,015,100	1,747,600	2,267,500
一般正味財産増減額	1,905,168	-6,408,800	8,313,968
一般正味財産期首残高	78,883,806	85,292,606	-6,408,800
一般正味財産期末残高	80,788,974	78,883,806	1,905,168
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	11,038,706	1,624,574	9,414,132
都市緑化基金積立補助金	10,343,492	1,224,422	9,119,070
都市緑化基金積立寄付金	695,214	400,152	295,062
当期指定正味財産増減額	11,038,706	1,624,574	9,414,132
指定正味財産期首残高	521,332,089	519,707,515	1,624,574
指定正味財産期末残高	532,370,795	521,332,089	11,038,706
III 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	613,159,769	600,215,895	12,943,874